

中日循環經濟產業モデル園 外資誘致説明書

河北昱東科學技術環境保護產業有限公司（中日合資）



目次

CONTENT

01. 昷東について

02. 園区基本情報

- ・ 園区の設定背景と地理位置
- ・ 園区の設定産業

03. 投資見通し

- ・ 園区の設定優勢
- ・ 園区の設定政策
- ・ プロジェクト連携方式
- ・ 園区サービス内容
- ・ 未来市場チャンス

河北昱東科學技術環境保護產業有限公司（中日合資）

河北昱東科學技術環境保護產業有限公司（略称：昱東）は河北大秋建材製造有限公司と日本誠信GLOBAL株式会社が合資し設立した企業であり、資本金は1000万元である。海外の先進的な科學技術に頼り、外国企業誘致活動及び運営管理サービスを提供し、日本の先進的な技術を利用し、建築業、工業、農業などの領域のプロジェクトを推進し、国内・海外の科學技術を導入し、環境の保護を重視し、外資誘致活動を支援し、共同で発展していく。

中日循環經濟產業モデル園の協力体制

2016年11月5日、昱東は中日循環經濟產業モデル園（略称：中日園）のプロジェクトを正式的に引き受けた。中日園は保定市清苑經濟開發区政府に主導され、昱東より投資、建設、外資誘致活動、管理運営を行われる新型の協力モードを採用している産業モデル園區である。中日園の日常管理は保定市清苑經濟開發区管理委員会に依頼される。

园区基本情报

Basic Information of The Park

「中日園」「深圳園」の位置関係

誠信GLOCAL株式会社

園区の地理位置

中日循環経済産業モデル園は、保定市清苑区の南部に位置します

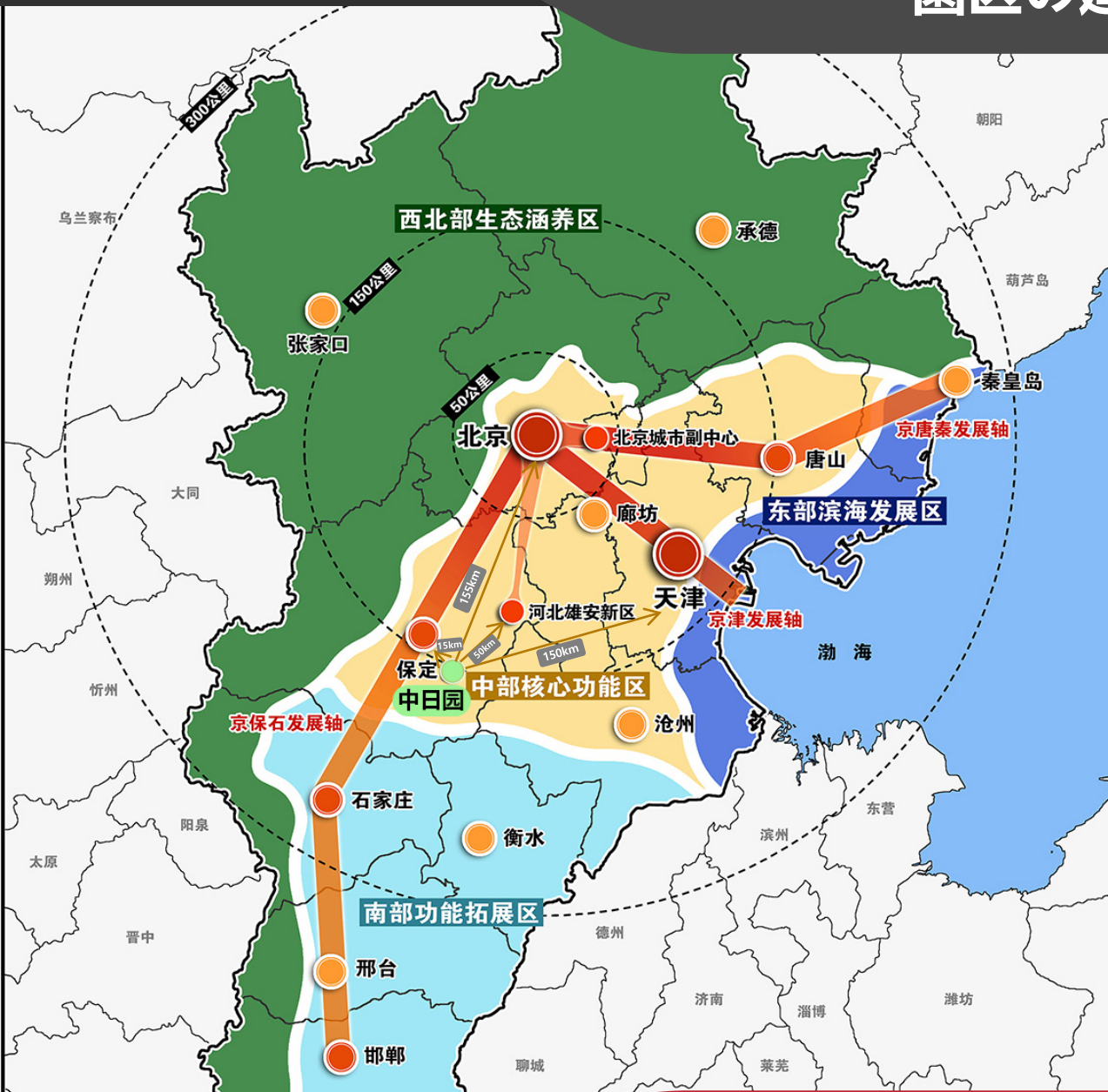
- ・保定市まで15 km
- ・雄安新区まで50 km
- ・北京まで155 km
- ・天津まで150 km

<工場、農場促進>

保定深圳高新科学技術創新産業園区は高新区にあり、雄安新区と最短距離15km、中日園まで30km。北京産業移転の引受地であり、雄安産業の拠点と支援基地である。
<事務所、研究所促進>



園区建設背景



- 京津冀都市圏は中国の政治及び文化の中心地であり、珠江デルタ、長江デルタと比肩する都市圏とし、北京と天津の2つの直轄市と河北省の11の地級市を含め、人口は1億超え、GDPは全国の1/10以上を占め、中国の重要な経済発展地域である。
- 2018年11月、中国国務院は北京市の非首都機能（教育、医療、行政機関の一部）を移転することを目標とし、京津冀一体化協同発展計画を推進し、地域間のアンバランスを解消し、京津冀（北京・天津・河北）の都市配置と空間構造を改善し、イノベーションの駆動による新たな発展エンジンの育成し、河北省雄安新区の建設を加速する。
- 中日園は保定市清苑経済開発区の南部であり、保定市中心部から約15km、雄安新区から約50 km、北京市市内から約155 km、天津市から約150 kmに位置し、北京、天津とほぼ正三角形の位置関係となる。地理的に優れ、交通が便利である。

園区の主導産業

01



組立式住宅関連
製造企業

02



ハイテク農業関連
企業

03



循環経済産業関連
企業

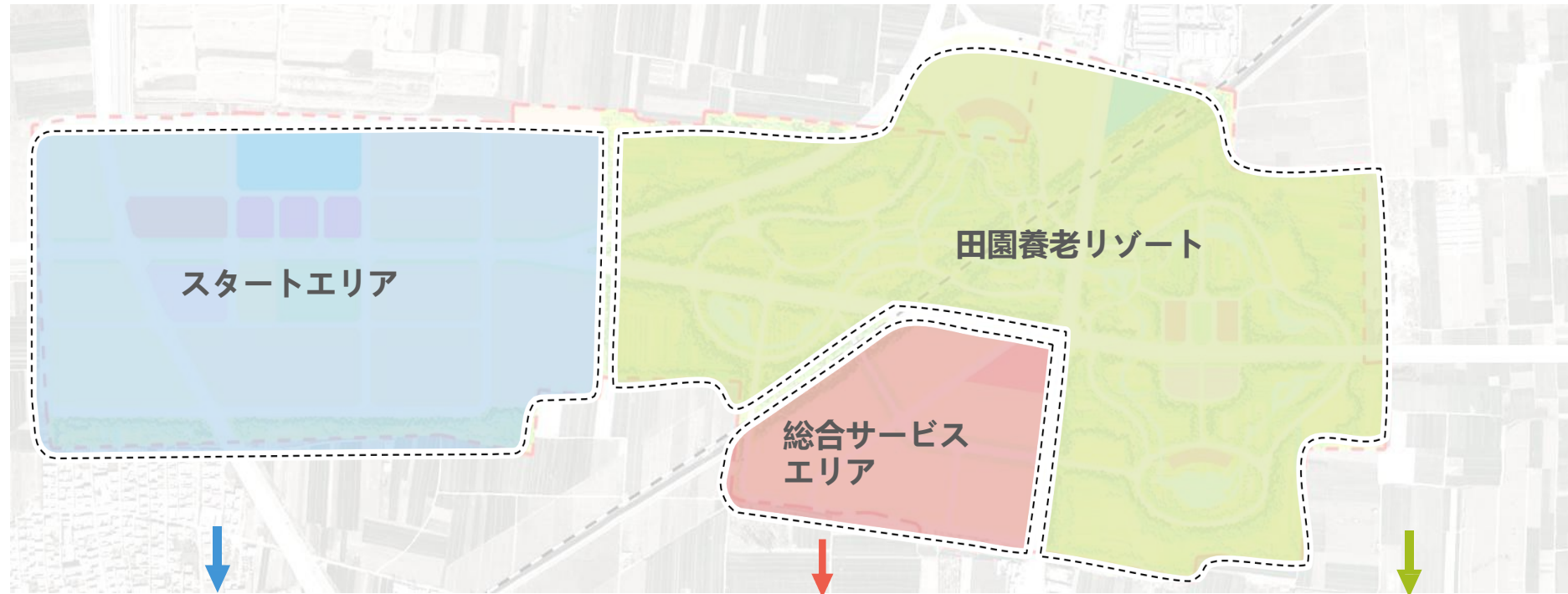
04



金融、教育、医療、商業
サービスなどの関連企業

園区の主導産業

産業と都市が融合し、持続可能な発展配置



スタートエリア
——都市核心産業

→工場、農場、研究・技術
展示センター

総合サービスエリア
——都市総合配置センター

→商業町、人材・専門家アパート、
市民サービスセンター

田園養老リゾート
——田園養老リゾート

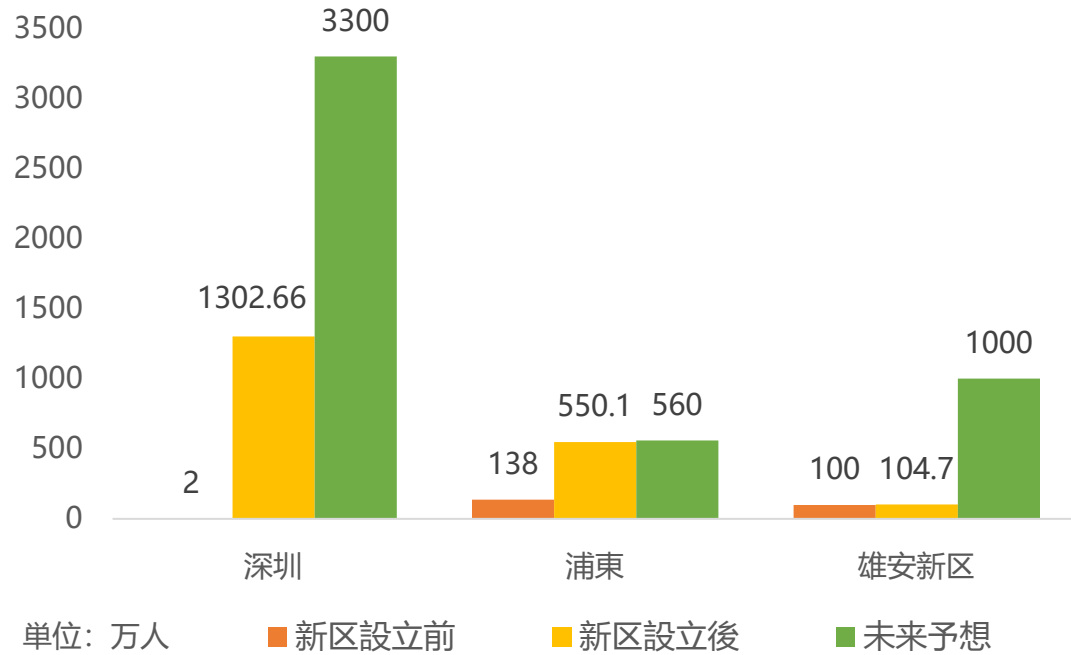
→ヘルシーケアセンター、観光農場、
オーガレストラン町

投資見通し

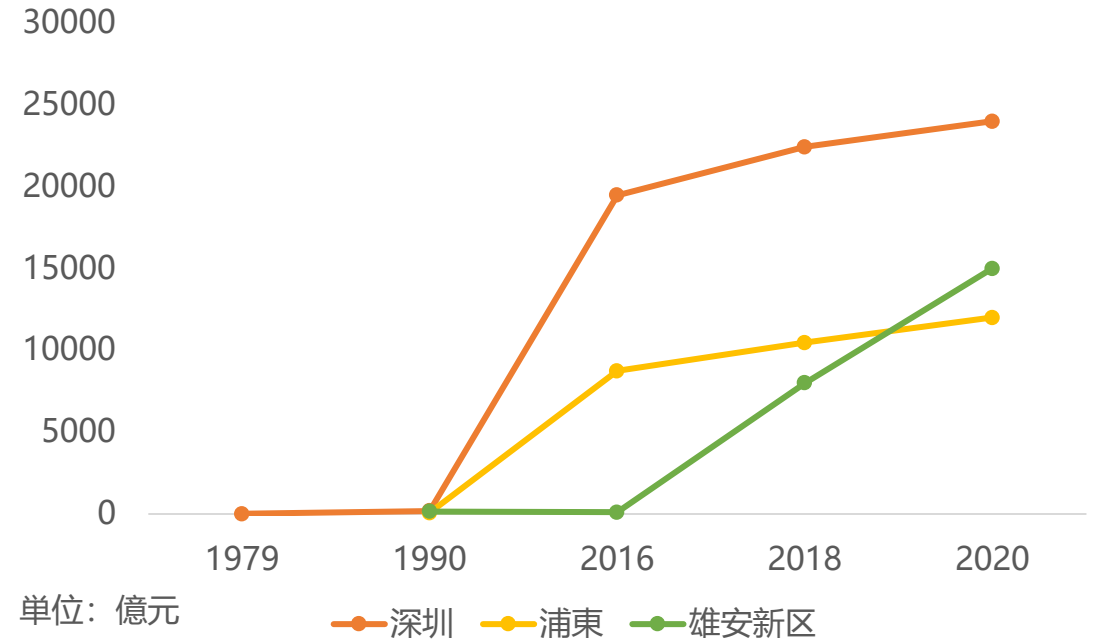
Investment Prospect

園区の地域優勢-雄安新区市場の見通し

中国経済新区の人口規模推進図



中国経済新区のGDP推移図



➤ 雄安新区の建設と京津冀一体化協同発展計画の実施につれ、雄安新区は中国華北地域の最も発展潜在力がある市場になる。

園区の地域優勢-交通優勢

道路

高速道路

現状：

- 北京-香港-マカオ高速道路、大慶-広州高速道路、天津-雄安高速道路、滄州-榆林高速道路

予定：

- 高速道路既存予定：天津-石家莊高速道路、
- 増設高速道路：北京-雄安高速道路（北京新空港北線高速道路支線を含む）、栄成-烏海高速道路（新線）
- 高速道路予備通路：北京新空港-德州高速道路

国道

現状：

- 雄安新区は一つの国道と緊密に繋ぐ（112号国道）
- 四つ省道（333号省道、334号省道、042号省道、043号省道）

中日園西側の国道保衡線は保定市に隣接し、京港澳、保滄高速道路に接続し、京石高速鉄道は園区の北側に通る。清苑区は雄安新区に対して、重要な交通中枢になる。



園区の地域優勢-交通優勢

鉄道

鉄道

現状：

- 北京-香港高速鉄道、天津-保定鉄道、北京-上海高速鉄道

予定：

- 高速鉄道既存予定：北京-昆明高速鉄道（忻州-雄安の駅間）、北京-香港-台北高速鉄道、北京-雄安都市間高速鉄道、石雄城际
- 増設都市間鉄道：天津-雄安都市間鉄道
- 予備空港快速線路：雄安新区-北京新空港への快速線路

交通 中枢

高速鉄道駅雄安駅、都市間駅雄安西駅、白溝駅、白洋淀駅

雄安新区は北京市、天津市、石家荘市などの京津冀地域の主要都市までに直行でき、中国の中部・南部、西北、西南、東北などの地域に繋がり、雄安新区が北京市、天津市との半時間交通圏、石家荘市との1時間交通圏を実現する。



園区の地域優勢-交通優勢

空港



200 km以内北京大興国際空港、北京首都国際空港、北京南苑空港、天津滨海国際空港、石家荘正定空港がある。北京大興国際空港は雄安新区から55 km、2019年9月に開港され、京津冀地域の重要な総合交通中枢である。

保定の鉄道ネットが建設中の雄安新区 ↔ 北京大興国際空港のエクスプレス（R1線）に直接接続しているため、園区から大興空港までは非常に便利で迅速である。



港



中日園は中国三大港群の一つである渤海湾の港群に近く、渤海湾の港群は中国の五大ハブ港がある。その中で、一番近いの天津港は中国の十大港の一つで、京津冀の海上玄関であり、輸出範囲は全世界の主要港をカバーしている。中日園は華北地域の海外貿易発展を推進し、資源のグローバル化を促進する。



**雄安新区の建設と発展に伴い、雄安市場は次第に拡大してきた。雄安新区に伝統製造業の入居を厳しく制限しているの
で、雄安新区まで50km離れた中日園は雄安新区にドッキングし、新区の建設に強力的な支持を提供する。**

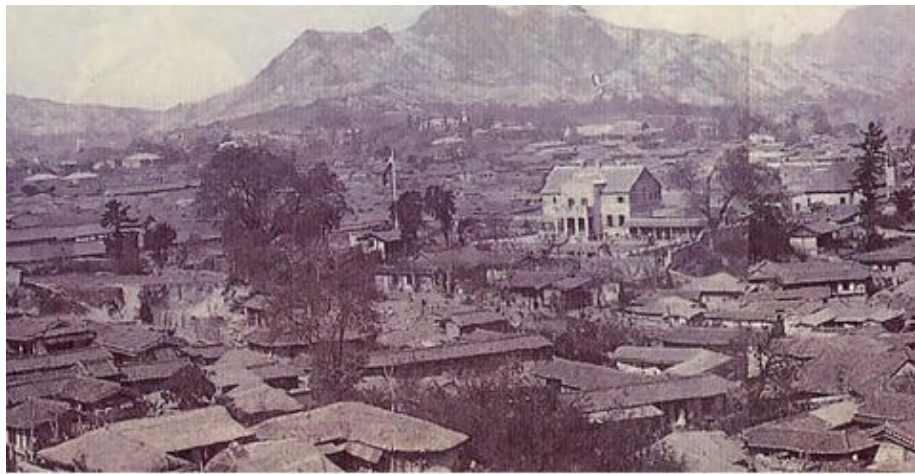
園区の優遇政策-土地優遇政策

- ✓ 条件に該当する企業に対し、**50年変更無し**に安定な土地優遇政策を提供する。エコ、新材料などの新興産業用地の需給を保障する。
- ✓ 周辺地域の工業用地の市場平均価格は800元/m²であり、中日園へ入園企業は**20%~45%の価格**で土地の購入は可能である。
- ✓ 入園企業の投資金額、投資規模、ブランドの影響力、ハイエンドの製品技術、創造性がある技術、税収予測金額などにより、**弾力性がある土地政策**を実行し、**ゼロ元**で入園することさえも可能となる。



土地優遇政策ケースバイケース相談可

深圳経済特区設立前後の比較図

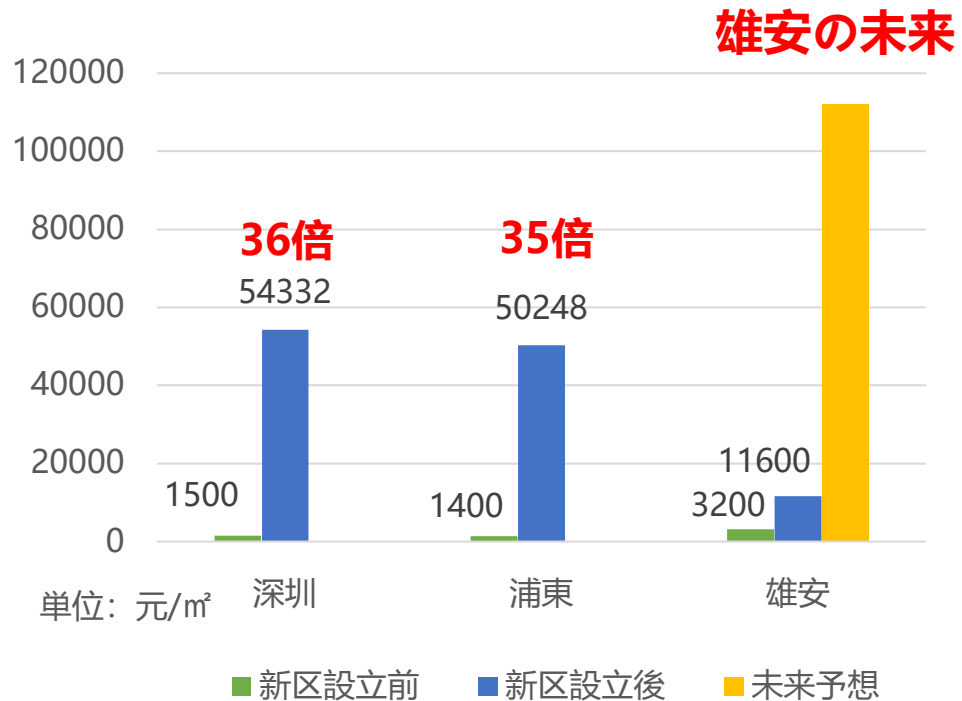


上海浦東新区設立前後の比較図



園区の優遇政策-土地価格の上昇予想

中国経済新区の住宅価格推移図



- 1980年に深圳経済特区が設立され、副省級市辖区に発展し、土地価格は**36倍**に上昇した。
- 1992年、中国国務院により上海浦東新区を設置された。現在上海は中国だけではなく、アジアでも最も影響力がある金融センターとなり、土地価格は**35倍**に上昇した。
- 2017年4月1日に雄安新区が設立された以来、2年間の住宅価格の上昇幅は**3.6倍**に達した。
- 深圳と上海は30年間で土地の価値が数十倍に増加し、将来的に、新区の土地価格は**35倍以上にも上昇する**と予想されている。

中日園への投資は、市場価格よりも低い用地基準をご利用することができ、その上、雄安新区に入居企業を厳しく制限するので、将来に周辺の希少的な土地資源は大幅に上昇するスペースがある

園区の優遇政策-財政と課税政策

01	企業所得税の免除	入居企業は、利益を取得する時点から 3年間免除され、その後、2年間半減徴収 の税制優遇政策を実施する。
02	輸出品の関税について	園区を建設開始後1年以内に、輸出商品の関税を免除し、引き下げ、税金還付など、国家レベルの特殊政策を実施する。
03	行政事業費用の免除	国家、省、市の規定により徴収しなければならない行政事業費用は最低額で徴収され、清苑区に帰属する部分、免除することができる。
04	財政奨励サポート	年間課税所得額より、大規模の納税企業に 5万円~100万円 の奨励金を授与する。
		固定資産は5,000万元以上の生産型企業は、実際の資金は 50% になった場合、投資額の一定割合の奨励金、また産業基金を与える。
		入園企業は1~3年以内の増徴税と所得税で形成する地方財政収入は、税額により、 30%~70% の割合で、研究開発、または生産拡大のため、企業に還付される。



財政と課税優遇政策ケースバイケースで相談可

園区他の優遇政策



銀行融資優遇政策

日本の銀行と同じ貸付金利水準、ローンの利子補助体制の優遇政策を実行する。



貸し工場家賃補助金優遇政策

園区企業の規模と投資額により、1~3年間、**年間10~50%**の家賃補助金の優遇政策を実行する。

人材募集優遇政策

条件に該当する人材に、科学研究経費補助金、住宅購入補助金、賃貸補助金などの優遇政策を実行する。



資金補助優遇政策

技術創新型の産業と新興産業に、**100万円~500万円**のベンチャー投資支援金を与える。



様々な優遇政策ケースバイケースで相談可

プロジェクト連携方式



➤ 単独投資建設

- ✓ 製品、技術、資金を持つ企業は、園区の開発計画に適したプロジェクト、研究可能性分析を行った後、園区土地を購入でき、単独に建設することができる。



➤ 合資建設

- ✓ 中日園にはすでに運営開始したプロジェクトに対し、資金を持つ企業はプロジェクトへの投資ができ、プロジェクトに参加し、共同建設や経営することができる。



➤ 生産工場賃貸

- ✓ 製品、特許技術などの資源を持つ企業は、園区の開発計画に適したプロジェクト、研究可能性分析を行った後、資金不足の場合は、貸し工場のかたちで生産することもできる。

園区サービス内容

中国市場の開拓・推進サービス

仕入・販売のプラットフォームを設立し、需給相場を構築し、京津冀及び中国市場を共同に開発する。

専門的な法律顧問サービス

企業に専門的、信賴的、便利的な一括する法律コンサルティングを提供する。ビジネス管理のすべての手順を含む。

手続き最適化サービス

園区内の企業の登録審査手続きを最適化し、代行サービスを提供する。



金融資本サービス

園区内企業に様々な完璧の融資制度と金融サービスを提供する。

不動産サービスと人材資源サービス

園区内企業が日常に必要な仕事と生活の安全、便利のサービスを提供し、サービスシステムを形成する。企業の需要に応じ、科学技術、経済など、多領域の人材情報サービスを提供すると共に、効率を上げ、リスクを減らす。

生活サービス

安全で快適な商業、飲食、文化、専門家マンションなどのサービスを提供し、便利な日本式の住居環境を構築する。

未来市場チャンス



海外市場の開拓

- 中国で最大の都市部・農村部の建設と生活サービスエコノミーのVANKEグループと共に仕入・販売プラットフォームを設立する予定である。VANKEのプロジェクトは珠江デルタ、長江デルタ、環渤海三つの都市経済圏及び中西部地域などの53の大都市に展開した。VANKEの不動産プロジェクトは内装付き、将来的には、園区に入居する企業が建築材料サプライヤーとして、共に発展する。
- 将来には、雄安がスマート都市基準システム、緑の建築評価基準、省エネルギー産業など国際的な標準により建設する。ハイエンド・ハイテク産業を開発し、北京の非首都機能を移転し、新たな経済成長地域を形成し、未来では市場の発展スペースが広闊である。

資源・フォーム共有の実現

園区はスマート建築領域、現代的な農業領域、循環的な経済領域など、環境に持続可能な多数の企業が集まった。園区内の資金、人脈、生産技術、情報、企業上場のニーズなどの資源を共有することが可能である。



国際循環産業基地・知能田園養生町

中日循環経済産業モデル園に ようこそ

【連絡先】

〔日本〕

誠信GLOCAL株式会社

住所：愛知県名古屋市中区錦3-23-18 ニューサカビル9階

TEL: 052-957-2622

FAX: 052-962-6222

URL: <https://s-glocal.co.jp/>

E-mail: hotei@s-glocal.co.jp

担当：中西